

(4) 最重要プロジェクト 【航空宇宙産業の製造品出荷額倍増プロジェクト】

区分	H26	H27	H28
人材育成拠点の整備	<p>(1) 人材育成の強化</p> <p>①成長産業人材育成センター(仮称)構想の策定。開設準備</p> <p>②「一貫生産人材」及び「非破壊検査技術者」研修の開始 【育成数毎年 80 人】</p> <p>③新たな検査技術者研修の開始【H27~育成数毎年 50 人。H29~100 人】</p> <p>④高度技術者研修 【育成数毎年 260 人】 ・中核人材(生産技術・構造設計) ・現場技能者(組立)</p> <p>⑤企業主体研修 【育成数毎年 100 人】 ・現場技能者(組立)</p> <p>(2) 研修環境の整備</p> <p>①座学研修室の整備(アネックス・テクノ 2・2階)</p> <p>②検査技術者研修用機器の充実 ・浸透探傷検査装置 (9,000 千円)</p>	<p>【成長産業人材育成センター(仮称)の整備】</p> <p>アネックス・テクノ2を航空宇宙など成長産業を担う人材育成拠点として整備</p> <p>■医療福祉機器・医薬品関連研修への分野拡充 ■テクノプラザ本館に設置する産業高度化支援センター(県産業経済振興センターの分室)の人材育成部門が研修支援を行うとともに施設を維持管理 ■整備機器は研修のほか、県内企業の社内教育やトライアル(導入前の試験利用)などのために開放</p> <p><研修環境の整備> 1階:航空宇宙産業向け座学研修室・実習室(組立技能者養成用) 2階:航空宇宙産業向け座学研修室・実習室(検査技術者、一貫生産体制人材養成用) 3階:医療福祉機器・医薬品など他の成長分野向け座学研修室・実習室 4階:企業主体研修向け貸出し座学研修室・実習室</p> <p><研修機器の整備> 主に航空機部品の検査技術者研修用機器として、超音波探傷検査装置(12,000千円)、磁気探傷検査装置(20,000千円)、放射線透過試験装置(20,000千円)、渦流探傷検査装置(20,000千円)を整備</p>	
生産拡大支援	<p>(3) 規制緩和や税制・財政・金融措置による支援 ・「アジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区」指定区域拡大申請(中堅・中小企業 14 社)</p>	・支援措置の延長を要望	・支援措置継続(想定)
コスト削減、リードタイム短縮による競争力強化、新規参入	<p>(4) 競争力強化・新規参入の支援</p> <p>①一貫生産体制の構築、新技術・新工法の開発支援</p> <p>②新規参入支援【航空機認証(JIS Q9100)取得支援=川崎重工業(協)組合員で未取得の9社等の支援】</p>		・更なる支援策の検討
エアバス等海外機体メーカー・1次下請け企業からの新規受注獲得	<p>(5) 海外展開の支援</p> <p>①大規模展示会に各務原市と共同で岐阜県ブースを設置し商談機会を提供。コエディネーターによるマッチング支援 ・エアロマート名古屋 2014 出展支援</p> <p>②海外訪問による航空機関連企業との商談支援 ・フランス(トゥールズ。サラン社、テコア社等の Teir1)</p>	・パリエアショー出展支援	・国際航空宇宙展(東京)出展支援
航空宇宙産業のメッカとしての各務原地域のアピール	<p>(6) 「かかみがはら航空宇宙科学博物館」を活用した県内航空宇宙産業のPR</p> <p>・専門家による研究会設置・リニューアル基本構想策定</p> <p>・各務原市と連携した博物館リニューアル</p>	<p>・実施計画策定</p> <p>・博物館拡充整備</p>	<p>【博物館リニューアル】</p> <p>【H29】飛行場開設 100周年記念イベント</p>